

## 単元でつけたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつけたい力）

・自ら設定した食に関する課題について、図書やインターネットで調べた内容をまとめる。

（学校図書館等の活用でつけたい力）

・資料から得た情報を情報カードに整理し、ポスター作りに生かす。

### 本単元で育む主な情報活用能力

A-STEP3, B-STEP2

C-STEP2, D-STEP2

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



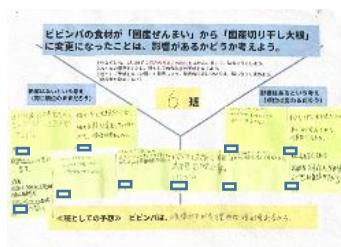
## 単元における学習の展開（全6時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (1時間)	○調べ学習に取り組むための問い合わせ（ハテナ“？”）を見つける。 ・岸和田市における、リクエスト献立の歴代集計結果と今年度から変更した食材リストから、根拠を明確にして今年度のリクエスト献立について予想する。 ・予想するにあたって出てきた問い合わせ（ハテナ“？”）から、一人ひとりが調べ学習で取り組むテーマを決める。（☆）（本時）
第2次 (5時間)	○自分が決めたテーマについて図書やインターネットで調べ、タブレット端末（ロイノート）でポスターを作成する。（☆） ・テーマについて調べ学習に取り組み、資料から得た情報を情報カードに整理し、ポスター作りに生かす。 ・グループで編集会議を行い、互いにアドバイスを行う。

### 本時のねらい

・今年度のリクエスト献立を予想することを通して、自分で解決したい食に関する問い合わせ（ハテナ“？”）を見つける。

### 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	1. 本時の課題をつかむ。 ○めあての確認をする。 ・今年度のリクエスト献立について予想しよう。 ・「ハテナ“？”」を見つけて、調べたいテーマを決めよう。	・栄養教諭から、「リクエスト献立の歴代集計結果」と「今年度変更した食材リスト」を提供してもらう。
展開 (35分)	2. リクエスト献立について考え、食に関する問い合わせ（ハテナ“？”）を見つける。 ○岸和田市における「リクエスト献立の歴代集計結果」と「今年度変更した食材リスト」から、今年度のリクエスト献立について予想する。 ・リクエスト献立の例年の傾向と、変更した食材との関連性を見いだす。 (歴代1位はビビンバ、ビビンバの食材「ぜんまい」が今年度から変更等)  ・食材の変更が、結果に影響を及ぼすかどうか、両方の立場について考え、グループ用のワークシート（Yチャート）に記入する。  	・リクエスト献立の歴代集計結果で「ごはんの部」に着目し、ごはんの部の今年度の予想をさせる。
まとめ (5分)	○調べ学習に取り組むための問い合わせ（ハテナ“？”）を見つける。 ・これまでの本時の学習を通して、調べ学習に取り組むテーマを決める。（個人） 「ぜんまいについて」、「国産が高い理由について」等 3. 本時の学習のふりかえりと次時の見通しを持つ。 ・問い合わせ（ハテナ“？”）についてどのような方法で調べるのかを考える。	・自分で調べたいテーマを1つ決め、調べ学習に取り組み、ポスターにまとめることを知らせる。 ・次時は、図書やインターネットを使って調べ、情報カードを作成することを伝える。

### 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・実際のリクエスト献立を題材にすることで食に関するイメージが持ちやすく、問い合わせ（ハテナ“？”）を見つけやすい。

・情報カードには出典を書くことを通じて、インターネットで調べる際に信頼できる情報かどうかを判断することの大切さを実感していた。



Yチャートを使って、リクエスト献立の予想を立てている様子